

岐阜聾学校 寄宿舍 (たつのご寮) の紹介



たのしく、つよく、のびのび育つ、こどもたち

たつのご寮での生活

たのしく、つよく、のびのび育つ、こどもたち



寄宿舎には日課があります

どうして?

規則正しい生活は、未来への礎になります

朝、自分で起きられるようになったよ!

余暇時間に友達とゲームをするのが楽しみです

食べられなかった野菜が、食べられるようになりました

寄宿舎独自の行事があります

何のために?

経験は宝

楽しかった思い出は、未来への活力になります

僕は、いつか先輩のような頼れる人になりたい

自分が計画した行事で、皆が楽しんでくれると嬉しいな

災害時に大切なことは、「どのように情報を得るのか」ということを学んだよ

目標・日課





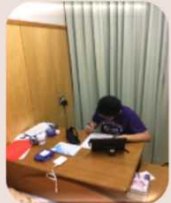







目標

- (1) 寄宿舍生活すべての中で、言葉遣いやマナー指導に重点を置き、互いを尊重しあう気持ちを育む。
- (2) 健康や安全に心掛け、自ら予防し危険を回避する力を育成する。
- (3) コミュニケーション能力を高めるとともに、社会人としての常識を身に付け、自主的な生活態度と生活習慣を養う。
- (4) 学舎連絡会等を通して学級担任との情報交換や連絡等連携を密にし、舎生支援の方針や方法についての共通理解を図る。
- (5) 明るく元気な雰囲気の中で、個性を尊重しつつ、規律ある集団生活を送り、心豊かな人間性を育む。

日課

幼稚部	小学部	中学部	高等部
起床 6:50			
朝のあいさつ 7:00			
清掃 7:00~7:20			
朝食 7:20~7:50			
登校 9:20	8:30		
学校生活			
余暇 下校後~17:20	余暇・学習 下校後~17:20		
夕食 17:20~18:00			
入浴 18:00~18:30	余暇 18:00~19:00		
夜のあいさつ 19:00			
余暇 19:00~20:00	入浴 19:00~20:00	学習 19:00~20:00	
	余暇 ~20:30 (低学年) ~21:00 (高学年)	入浴 20:00~21:00	
		余暇 21:00 ~22:00	余暇 21:00 ~23:00
就寝 20:00	就寝 20:30 (低学年) 21:00 (高学年)	消灯 22:00	消灯 23:00

生活

起床から 登校まで	起床後、身支度や掃除をします  
食 事	朝ご飯・夜ご飯は調理員さんの おいしい手作り料理です リクエストメニューもあります  
学習時間	小学生は下校後 中高生は19:00から学習します 
入 浴	小学生は19:00から 中高生は20:00から入ります 大浴場と、一人用のユニットバスがあります 
余暇時間	買い物や外遊び、ゲームや読書など 好きなことをして過ごしています    
就 寝	洗濯をしてから就寝します  

行事

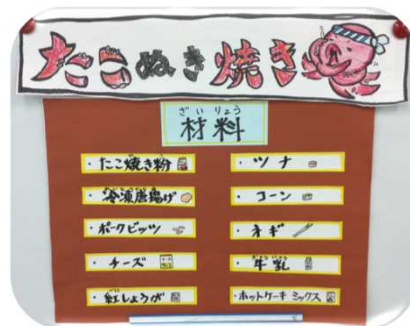
たつのご寮では1年間を通じて様々な楽しい行事が行われます！

第1回お楽しみ会

寄宿舎生と指導員とでスポーツ対決！！



第2回お楽しみ会



クリスマス会

寄宿舎にもかわいいサンタが来ますよ！



卒業を祝う会



施設・設備



個室



2人部屋（和）



2人部屋（洋）



洗濯室



浴室



ユニットバス



談話室



プレイルーム



ランチルーム



洗面所



多目的トイレ



回転灯（非常時）

Q & A

Q 寄宿舍にはどのような児童生徒が入舎していますか。

A 遠隔地であったり最寄りに公共交通機関がなかったりして、通学に時間を要する児童生徒が入舎しています。幼稚部～高等部（専攻科）まで入舎できます。

Q 費用はどのくらいかかりますか。

A 寄宿舍費はひと月あたり1,400円※程度です。そこに舎食費を合わせた費用がかかります。※R7年度

Q スマートフォンやゲーム機（ポータブル機）は使用できますか。

A 使用可能です。ただし、使用時間や寄宿舍、家庭のルールの範囲内に限ります。

Q 外出は可能ですか。

A 外出時間の範囲内であれば可能です。近くの公園に遊びに行ったり買い物に行ったりしています。

Q 寄宿舍になじめるか心配なのですが・・・

A アットホームな雰囲気、学年関係なく舎生同士で交流をしています。また、みんなが楽しめる行事を役員の生徒が中心になって行っています。分からないことや困ったときは、先輩の舎生が優しく教えてくれるので、安心して過ごすことができます。

保護者の声

- 子どもが「寄宿舍でみんなと会話をするのが楽しい」と言っている。
- 子どもが、時間やルールを守れるようになってきた。
- 楽しく関わってくれる先生方がいるので、子どもが寂しい思いをしなくてもいい。
- 寄宿舍の生活の中で、仲間と関わりながら、いろいろなことを覚えていった。先生方との会話や相談をさせてもらう中で、自分の子どもがこんな風に物事を考えられるようになったのかと思うことがある。知らない間に育ち、育てていただいていると感じている。
- 子どもが、みんなの前で話すとき「よろしくお願いします」と言うだけでなく、少し言葉を付け足して話せるようになってきたと思う。
- 気持ちの切り替えが早くなった。怒ったり反抗したりすることが減ってきたように感じる。また、何でも面倒くさいと言っていたのが、言わなくなってきた。
- 入舎前は、上手くやっていけるか心配だったが、先生方が子どもにやさしく接してくれている所を見て、段々と安心してきた。子どもが手話を覚え、洗濯や掃除もできるようになり、自信がついてきた。卒業まで寄宿舍にいようと決めている。遠いけど、頑張ってお送り迎えをしようと思っている。